



メセナ アワード2014

Mécénat Awards 2014

CORPORATE
MÉCÉNAT
YEAR OF JAPAN
2014-15



Mécénat Awards 2014

目次

03 ごあいさつ

[公社]企業メセナ協議会会長 高嶋達佳

04 メセナ アワード2014受賞活動

05 2014年度のメセナ アワード

認定・顕彰部会長／[株]資生堂 岡田恭子

06 大賞

メセナ大賞 ————— [公財]ギャラリーエークウッド

08 トップ・インタビュー

ものづくりの原点に立ち返り、建築の愉しみを伝える発信拠点
[株]竹中工務店取締役会長CEO 竹中統一

10 優秀賞

川の手文化賞 ————— アサヒビール[株]

華のアート賞 ————— [株]資生堂

子どもクリエイティブ賞 — [株]電通

ケニアで読みま賞 ————— 日本工営[株]

紅型めんそ〜れ賞 ————— [株]琉球銀行

20 特別賞

文化庁長官賞 ————— トヨタ自動車[株]

22 選考評

24 2014年度応募活動

28 これまでの受賞活動

34 メセナ アワードトロフィー

35 [公社]企業メセナ協議会 会員

ごあいさつ

このたび「メセナアワード2014」の受賞活動を決定いたしました。受賞される企業ならびに団体の皆さま、誠におめでとうございます。

本賞は、優れたメセナ活動を行った企業や企業財団等に対して、その功績を称え、活動のいっそうの充実を祈念してお贈りするものです。1991年に「メセナ大賞」として創設し、本年度24回目を迎えます。

今回も、全国より多くのメセナ活動をお寄せいただきました。ご応募ならびにご推薦を賜りました皆さまに厚く御礼申し上げます。日本各地、そして国際的にも展開されている活動の一つひとつが、私たち市民の生活を豊かに彩り、日本の文化の魅力を高め、また国際交流に貢献されておられることに深い感銘を受けました。

本来、豊かな社会とは、経済と文化の両輪があってこそ実現できるものです。今回の受賞活動にも見られますように、自然の中で磨かれた感性や地域の文化を大切にし発展させる仕組みや、新たな表現への挑戦に対する応援、コミュニケーション力を培う次世代育成、市民の文化活動への創造的な参画など、創意あふれる取り組みによりつくられるものと考えております。こうしたメセナ活動を日々推進している企業のご努力に、心から敬意を表します。選考委員の方々には、いずれもすばらしい応募活動の選考にあたり、真摯なご議論を尽くしてくださいましたことに感謝申し上げます。

協議会では設立25周年を記念して、本年から来年にかけて国際会議「——文化は資本だ——創造経済とは何か」を開催し、芸術・文化を通じた社会創造について議論を深めています。これら会議を含め、企業やメセナに携わる人々がつながり、情報を共有・発信できるプラットフォームの形成を今後も進めてまいります。さらに2020年の東京オリンピック・パラリンピックを契機として、日本の多彩な地域文化の価値を、国内外によりいっそう発信していく所存です。これからもメセナ運動の推進に励むとともに、日本の芸術・文化振興のため邁進してまいります。皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

〔公社〕企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

メセナ アワード2014 受賞活動

企業や企業財団、それらの連合体が取り組む、メセナ（芸術・文化振興による社会創造）活動を表彰する「メセナアワード」。第24回を迎える本年は102件（94社・団体）の応募案件の中から、メセナ大賞と5件の優秀賞、および特別賞として文化庁長官賞が選ばれました。なお、優秀賞にはそれぞれ特に評価の対象となった点を賞名に反映しています。

受賞活動

大賞

メセナ大賞

公益財団法人ギャラリーエークウッド

“建築・愉しむ”ギャラリーエークウッドの運営

優秀賞

川の手文化賞

アサヒビール株式会社

すみだ川アートプロジェクト2013：江戸を遊ぶ——「ないまぜや!」鶴屋南北

華のアート賞

株式会社資生堂

「椿会」の開催と資生堂ギャラリー、資生堂アートハウスの活動

子どもクリエイティブ賞

株式会社電通

「広告小学校」プロジェクト

ケニアで読みま賞

日本工営株式会社

日本ケニア友好ソンドゥ・ミリウ公共図書館での読書文化普及のための支援活動

紅型めんそ〜れ賞

株式会社琉球銀行

「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」による紅型振興と次世代育成活動

特別賞

文化庁長官賞

トヨタ自動車株式会社

トヨタ青少年オーケストラキャンプ

2014年度のメセナ アワード

本年度の大賞に選ばれたのは、10年間変わらぬミッションで建築文化を取り上げ、愉しく生きることを提案してきた公益財団法人ギャラリーエークウッドの活動でした。

優秀賞には、市民主体の文化活動を地域で展開する取り組み、新たな表現を生み出すアーティスト支援、企業スキルを活かした次世代育成、地域独自の伝統工芸や海外の読書文化を支援する活動が選ばれました。

「メセナアワード」は、約四半世紀にわたり企業・団体の優れた活動に光を当ててきましたが、これは企業メセナの多様性を称え応援してきた歴史だといえるでしょう。

スポーツと文化の祭典であるオリンピック・パラリンピックが2020年に東京で開催されるにあたり、2016年から全国で文化プログラムが展開される予定です。さまざまな地域で多彩なプログラムを展開している企業メセナがさらに社会とつながり、大きな力になっていくことが期待されます。認定事業「This is MECENAT」でもその後押しをしてまいります。

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長／[株]資生堂 岡田恭子



新たな認定・顕彰事業の展開

「This is MECENAT2015」の募集について〔2014年新設〕

時代とともに広がり深化する企業メセナ一つひとつに光をあてる認定制度「This is MECENAT」。多彩な「メセナの今」を社会に周知するため、認定活動にはメセナマークを進呈、協議会専用ウェブアーカイブに登録し、一般に公開・発信します。認定活動の中から、優れた7件を翌年の「メセナアワード」として表彰します。

- 対象：2015/4/1～2016/3/31に実施するメセナ活動
- 募集など詳細については、順次専用サイト(<http://www.mecenat-mark.org>)に掲載
※This is MECENAT 2015の中から、メセナアワード2016が選考されます

「This is MECENAT」および「メセナアワード」審査委員

審査委員長

原島 博 | 東京大学名誉教授

審査委員

赤池 学 | コニハールデザイン総合研究所所長

伊東信宏 | 音楽学者、大阪大学大学院文学研究科教授

金沢百枝 | 美術史家、東海大学教授

河島伸子 | 同志社大学教授、文化経済学会(日本)会長

中村陽一 | 立教大学21世紀社会デザイン研究科教授〔以上五十音順、敬称略〕

尾崎元規 | 企業メセナ協議会理事長



This is MECENAT
ウェブアーカイブ

メセナ大賞

公益財団法人ギャラリーエークウッド “建築・愉しむ”ギャラリーエークウッドの運営

【活動地域:東京】

2005年2月、竹中工務店本社の東陽町への移転にあわせ、地域貢献活動を目的にギャラリーエークウッドはオープンした。当初は同社内にギャラリー特別委員会を組織して運営、その後財団法人化し、2013年には公益財団法人に移行して現在に至る。

ギャラリー名に冠した「エークウッド：A4(Aの4乗)」は、Aの3乗＝空間、つまり「建築」を意味し、残るAは、Atmosphere(空気、雰囲気)やAmusement(楽しみ、娯楽)、あるいは「建築」に時間ファクターを取り入れ、4次元的に「愉しむ」ことを示している。

このコンセプトに基づき、年間7～9本の企画展を開催、これまでに75回を数える。2013年の「トーヴェ・ヤンソン展」ではトーヴェの島の暮らしの記録からそのライフスタイルと思想を紹介し、「木造モダニズム建築シリーズ」では、時代的背景を掘り下げながら木造によるモダニズム建築の魅力とその可能性を伝えるなど、独自の視点で文化を解きほぐす。自然や人の営みに目を凝らし、物事の多面性を見せるその切り口からは、日本のものづくりや匠の精神といった一貫した眼差しが浮き上がる。各展示会のテーマに応じたシンポジウムや「ものづくり」ワークショップは、大人だけでなく近隣の子どもたちも参加する企画として展開されている。

多彩なアプローチには、暮らしをデザインするという大きな視点での建築文化の考え方が根づいてほしい、そして、日常に潜むたくさんの「楽しい」を多くの人が見つけてほしい。そんな願いが込められている。

評価ポイント

- 建築をとりまく生活文化をベースに、独自の切り口で文化の多様な考え方を提案している。
- 消えゆく日本の建築文化を取り上げ、再評価のきっかけづくりに貢献している。



公益財団法人
ギャラリーエークウッド
団体プロフィール
[2014年4月現在]



団体所在地: 東京都江東区
正味財産: 27億300万円
主な事業: 文化及び芸術の
振興を目的とする事業
設立年: 2005年
職員数: 5名

URL: <http://www.a-quad.jp/>



[上] 木造モダニズム展第5回 三里塚教会物語と吉村順三展

[下] トーヴェ・ヤンソン夏の家——ムーミン物語とクルーヴ島の暮らし——展

メセナ アワード

2014

メセナ大賞受賞

トップ・インタビュー

ものづくりの原点に立ち返り、 建築の愉しみを伝える発信拠点

株式会社竹中工務店 取締役会長CEO 竹中統一

メセナ大賞のご受賞、誠におめでとうございます。

ギャラリー開設以来、建築を取り巻く環境や人の営みなど
独自の視点で企画を打ち出してこられた点が
高く評価されました。

ありがとうございます。2004年に本社を移した東陽町や木場は、江戸時代初期から江戸のまちづくりを担う職人が集まった地で、社寺仏閣を多く手がけてきた当社らしい場所だと思っています。木の文化や歴史があり、このまちで暮らす方も多いので、2005年に地域の皆さまと交流や連携ができるスペースとしてギャラリーエークウッドを開設しました。運営メンバーは社内公募して部署を横断した組織としてスタートしました。その後財団法人化し、昨年には公益財団法人へ移行して、今年、10年目を迎えています。

ギャラリーでは、建築に軸足を置きながら、豊かな暮らしとはなにかという観点から企画を展開しています。近年、建設業への期待は、まちづくりや未来づくりへと広がりつつありますが、当社は今後も、日本の気候や風土と調和したものづくりの根底にある「匠のこころ」や「棟梁精神」を大切にしていきたいと考えています。そういう意味で、このギャラリーは、社員がものづくりの原点に立ち返ることのできる場所でもあるわけです。また社会に対しては、建築の楽しみ方について考え、メッセージを発信する存在でありたいですね。開催した展覧会がきっかけで、重要文化財などに認定された案件もいくつかあります。



より公益性の高い活動へと広がりを見せているのですね。

当社では、ギャラリーエークワッドのほかに、伝統技能やそれを支えてきた大工道具を伝承する竹中大工道具館、未来の社会を担う人材育成のための竹中育英会の運営支援をしています。メセナアワード2008で「伝統技能継承賞」をいただいた竹中大工道具館は今年で30周年を迎え、10月に新神戸駅前に新館をオープンしました。大工道具館、育英会、ギャラリーの3つの公益法人がそれぞれの強みを活かしながら連携することで、幅広く深みのある事業が展開できています。育英会と共同したワークショップには、地域のお母さまやお子さまがたくさん参加されましたし、海外大学とのコラボレーション企画では、これをきっかけとして、数寄屋造りに興味を持った研究生がいまも大工道具館で研修を受けています。今後これららの活動を通じて地域や社会とつながり交流をより深めることで、日本のものづくりを発信していきたいと思っています。

聞き手・構成：内田 秋 | 荻原康子 | 坂本麻里絵

たけなか・とういち



1942年生まれ。
甲南大学経済学部卒業後、
竹中工務店入社。
70年ミシガン州立大学大学院
経営学部修士課程卒業。
万博工事本部、企画室などを経て、
73年取締役、77年常務取締役、
80年取締役社長、2013年より現職。
趣味はスキー、登山。

アサヒビール株式会社

すみだ川アートプロジェクト2013:

江戸を遊ぶ―「ないまぜや!」鶴屋南北

【活動地域:東京】

かつてのように白魚が棲み、人々が泳ぎ遊べるような川にしたい。隅田川を重要な地域資源と捉えるアサヒビールが進める「すみだ川アートプロジェクト(SRAP)」が描く未来像だ。2009年から2089年までの80年間、地域の人々やアーティストなどとともに、皆でつくり、皆で楽しむ「川の手文化」の発信を続けることで、多くの人が隅田川に目を向け、行動する機会を創造しようとの取り組みである。

毎年夏には、吾妻橋袂にある本社ビル隣のアサヒ・アートスクエアを拠点に、近隣の寺社や広場、隅田川を行く船を使いながら、連日連夜さまざまなプロジェクトが1ヶ月半にわたり展開される。近年は「江戸を遊ぶ」をシリーズテーマに、江戸期に活躍した文人や画家等に注目する。

2013年は鶴屋南北を取り上げて会場を芝居小屋に見立て、「隅田川」「江戸」「鶴屋南北」に因む約40のプロジェクトが行なわれた。江戸着物のファッションショーや義太夫お稽古体験、禅僧による怪談、町工場の廃材で楽器をつくるワークショップ、子どもガムラン隊が登場する宵宮など、主催者企画のほか公募により「ないまぜ」なプログラムが繰り広げられた。音楽家の大友良英が仕掛ける「アンサンブルズ・パレード／すみだ川音楽解放区」では200人以上がそれぞれ好きな楽器を手に参加し、まちに音を響かせた。

春は花見、秋は月見、冬は雪見と季節ごとの催しも行い、隅田川をアートで遊ぶ多彩なプロジェクトが次々と続く。誰もが表現することを楽しむ場をつくり出すSRAP、80年の時をかけ、隅田川の清流沿いに、どれほど賑やかな川の手文化を育むことだろう。

評価ポイント

- 文化の側面から地域資源に注目する長期的な取り組みで、遊び心に満ちた幅広い活動が展開されている。
- さまざまな立場の人がかわり、創意あふれる提案と主体的な参加を促すことで、文化の多様性を担保している。



[上] アンサンブルズ・バレードノすみだ川音楽解放区
[下] Orquesta Nudge!Nudge!×配財プロジェクト
打楽器ワークショップ

アサヒビール株式会社
企業プロフィール
[2014年4月現在]



本社所在地: 東京都墨田区
資本金: 200億円
主な事業: 酒類事業
設立年: 1949年
[現: アサヒグループ
ホールディングス]
従業員数: 3,300名
URL: <http://www.asahibeer.co.jp/>

株式会社資生堂

「椿会」の開催と資生堂ギャラリー、
資生堂アートハウスの活動

【活動地域:東京 | 静岡】

資生堂のシンボルマーク「花椿」に由来する「椿会」は、同社が1919年より運営する資生堂ギャラリーを代表するグループ展だ。1947年、第二次大戦で中断していた同ギャラリーの活動を再開する第一弾の展覧会として企画されたもので、数年間固定メンバーで組織されたグループ展を、毎年一回開催する。参加アーティストのジャンルは、日本画、洋画、彫刻から現代美術へと時代とともに広がり、これまで93名が椿会メンバーとして名を連ねる。2013年からは、現在も続く第七次メンバーを迎えている。

出展作品の購入を前提として、毎年アーティストに新作の制作を依頼する。新しい表現へチャレンジするための安定した発表の機会をつくることで、アーティスト自身のクリエイションの幅を広げてほしいという意図からだ。そこには、新しい価値を発見して美しい生活文化を創造し続けるという、同社のミッションが反映されている。

展覧会終了後に購入した作品は、1978年に静岡県掛川に開館した資生堂アートハウスのコレクションに加わる。「椿会」第六次までの購入作品約330点と、同ギャラリー主催の「現代工芸展」出展作品約240点を合わせると、コレクション全体の4割に及び、その中には、のちにアーティストの代表作となる作品も多く含まれている。同館では、所蔵作品による企画展を年4回開催しており、グループ展後も広く作品を公開する機会を提供している。

60年以上にわたり、「椿会」はグループ展という仕組みを軸に、ギャラリーとアートハウスの特徴を活かしながら、新たな価値の創造に寄与してきたのだ。

評価ポイント

- アーティストに新たな作品制作の場を提供し
コレクションすることで、同時代のアートの潮流を先導してきた。
- 各地で運営する施設の役割を活かして、
一貫した創造活動支援を多面的に展開している。



株式会社資生堂
企業プロフィール
[2014年4月現在]



本社所在地: 東京都中央区
資本金: 645億円
主な事業: 化粧品、化粧用具、
トイレタリー製品、美容・理容製品、
医薬品、美容食品の製造、販売
設立年: 1927年[創業1872年]
従業員数: 33,000名
URL: <https://www.shiseido.co.jp/>



[上]第七次椿会(2013~)

[下]アートハウスでの展示風景

株式会社電通

「広告小学校」プロジェクト

【活動地域:全国】

CMづくりで、「伝える」を学ぶ。電通が取り組む社会貢献活動「広告小学校」のテーマだ。

子どものコミュニケーション力の育成を目的に、同社と東京学芸大学が協働で開発した小学生のための授業プログラムで、学校の先生の指導により、共通のテーマについてアイディアを出しながらグループワークを行い、最終的に15秒のCM劇として発表するものだ。発想を広げて課題を整理し、表現につなげる一連のプロセスにより、「伝える・伝える」経験を積むことを重視している。

授業に必要な教材はパッケージ化して無償提供しており、先生のための学習指導案やQ&A集、DVDやワークシートのほか、CM劇のための小道具を揃えるなどきめ細かい。メソッドはもとより教材そのものにも同社のコミュニケーションスキルが最大限に活用されている。これらのパッケージにより多くの教室で取り入れることが可能となり、2013年度は90校・約7,400人の子どもが同プログラムを体験。2006年の取り組み開始時から数えると、利用者は全国の176校・20,000人にのぼる。

もともと小学生向けに開発したプログラムだが、近年のキャリア教育やコミュニケーション教育への関心の高まりにより、中高生への利用が広がる。また、各地の文化や魅力を発見・発信するための授業ツールとして期待する声も寄せられ、教材のカスタマイズや授業のアドバイスに同社クリエイターが応じるなど、サポートも充実している。今後もより広範囲かつ幅広い年代に求められるプログラムとして、さらに広がりを見せるだろう。

評価ポイント

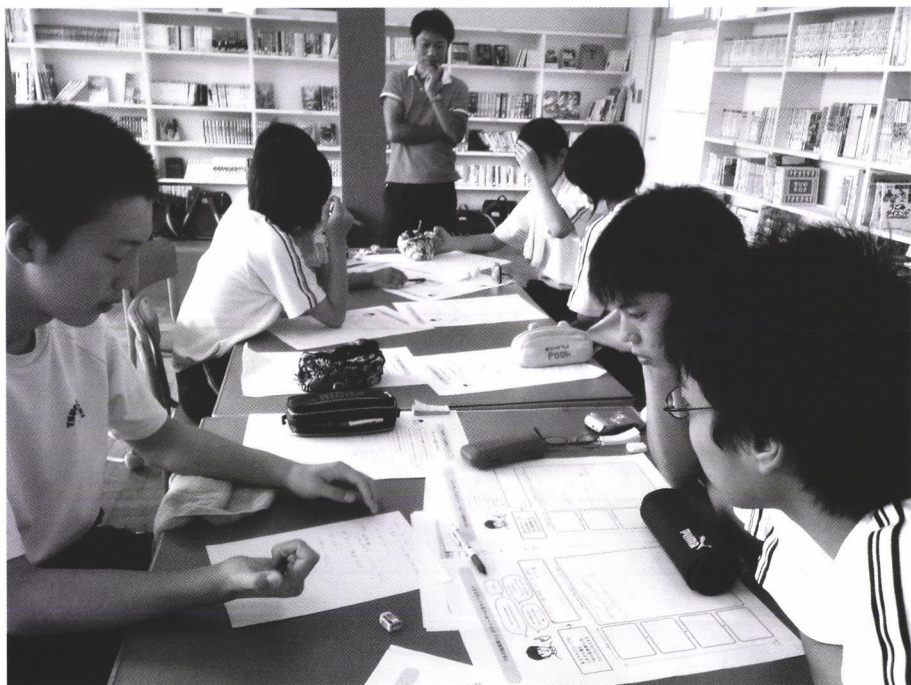
- 経営資源を子どものコミュニケーション教育に活かし、同社ならではの社会貢献活動として展開している。
- 教材と指導方法をパッケージにすることで、全国各地の学校で教育現場で活用されている。



株式会社電通
企業プロフィール
[2014年3月現在]



本社所在地: 東京都港区
資本金: 746億981万円
主な事業: コミュニケーション関連の
統合的ソリューションの提供など
設立年: 1901年
従業員数: 7,425名
URL: <http://dentsu.co.jp>



[上]「鉄ヶ崎のホタテのよさ」をCM劇で表現する子どもたち
[下]宮古市津軽石中学校で講師を務める電通のクリエイター

日本工営株式会社

日本ケニア友好ソンドゥ・ミリウ公共図書館での
読書文化普及のための支援活動

【活動地域:ケニア国ニャンザ州ニャンド県】

きっかけは、鍵付きの本棚を見たことだった。日本工営は、ケニアのソンドゥ・ミリウ地域での水力発電所建設の施工監理業務を受注し、1997年より事業に携わっていた。2000年、現場の迫田所長のもとに、現地の自助会「ヘラ（ルオー語:幸福）婦人会」が相談に訪れた。同会の活動をなにか支援してほしい、との依頼だ。現地の学校の図書室では教科書や本が鍵付きの棚に保管され、子どもたちが自由に使えないことを知っていた迫田氏は、図書館の開設を提案。開設資金と英語の本の寄付を社内呼びかけ、事業主の発電会社には工事用の建物の一部を提供してもらった。こうして、2001年に「ソンドゥ・ミリウ公共図書館」が発足した。

図書館を運営するのは、同婦人会の婦人たち12名。その運営を支えるのは、同社と「図書館を応援する会」だ。迫田氏が会長を務める同会は、社員をはじめ日本や英国、ケニアの市民で構成される。ここで集められる本や支援金は毎年現地に送られ、蔵書は2009年に約5,000冊に達した。同年の暴風雨被害で半分以上に減るも、その後の寄贈で現在は4,000冊となる。2004年には、同会の支援金で土地を購入、新図書館を建設して拠点を移した。司書の雇用のほか、絵画教室や作文コンテストの開催などを提案、運営ノウハウの提供も含め、図書館としての質の向上にも力を入れる。

現在の来館者は年間27,000人となり、年々増加の一途をたどる。一人の思いが多くの人々を動かし、ケニアの地に読書文化を根づかせようと、これからも活動を続けていく。

評価ポイント

- 現地団体と直接連携し、現場のニーズに即したきめ細やかな支援を行っている。
- 企業と賛同者による団体が連携して継続支援することにより、読書文化に対する理解促進に寄与している。



日本工営株式会社
企業プロフィール
[2014年6月現在]



本社所在地: 東京都千代田区
資本金: 73億9,333万8,939円
主な事業: 開発および建設技術
コンサルティング業務ならびに
技術評価業務、電力設備、各種工事の
設計・施工、電力関連機器、電子機器、
装置などの製作・販売
設立年: 1946年
従業員数: 2,991名[連結]
1,845名[単独]
URL: [http://www.
n-koei.co.jp/](http://www.n-koei.co.jp/)



[上] 日本ケニア友好公共図書館の正面玄関(2004年10月建設)

[下] 図書館の本棚と読書中の子どもたち(蔵書4,000冊)

株式会社琉球銀行

「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」による

紅型振興と次世代育成活動

【活動地域:沖縄】

紅型は、多彩に染めつけられた美しい文様が見る人を惹きつける、沖縄を代表する伝統工芸だ。14～15世紀頃にアジアの染色技法を取り入れ、京都・友禅の影響も受けながら、琉球王朝の繁栄とともに発展したが、近年は作家だけでなく後継者も減少の一途をたどっていた。

琉球銀行は、設立45周年と沖縄の復帰20年が重なった1992年、「紅型デザインコンテスト」を始める。それまで長らくカレンダーに使用してきた紅型の採用方法をコンテストに切り替えることで、若手工芸家の育成に取り組むと同時に、紅型デザインの新しい領域の追求にも力を入れるためだ。

コンテストでは、プロアマ問わず紅型の手法を使った作品を募集。2013年より、「一般枠」のほかに20歳以下の学生を対象とした「未来枠」を設置し、より幅広い年代へと視野を広げる。応募作品はすべて県立博物館・美術館で展示され、期間内は紅型ワークショップも行う。入賞・受賞作品は毎年買い取り、主要店舗にて巡回展示するほか、カレンダーや顧客が日ごろ使う通帳やキャッシュカードなどで広く活用される。案内板など店内各所で作品が展開され、中でも本店店舗の壁がひときわ目を引く。大きな壁の一面に作品が採用されており、数年おきに内容が入れ替わる。

さらに、作品の活用を自社内にとどめず、県内企業へも2009年までの受賞作品約110点の使用を呼びかけたところ、第1号として待望久しい「かりゆしウェア」が誕生した。伝統技術を継承しつつ、これからも紅型表現の新しい扉は鮮やかに開いていくだろう。

評価ポイント

- 地域独自の伝統文化を継続的に支援すると同時に、新たな表現へ可能性を広げている。
- 多様な手法で作品を紹介することで、伝統工芸を日常に落とし込み、次世代育成に寄与している。



株式会社琉球銀行

企業プロフィール

[2014年4月現在]



本社所在地: 沖縄県那覇市

資本金: 541億2,700万円

主な事業: 預金業務、融資業務、
国際業務、証券業務等

設立年: 1948年

従業員数: 1,251名

URL: <http://www.ryugin.co.jp/>



[上] 第23回 紅型デザインコンテスト 一般枠 大賞「風を受けて」/ 天願千恵

[下] 琉球銀行本店の壁面

トヨタ自動車株式会社 トヨタ青少年オーケストラキャンプ

【活動地域:全国】

各地から音楽を志す青少年が一堂に会してプロの指導を受ける3泊4日の音楽合宿、それが「トヨタ青少年オーケストラキャンプ(TYOC)」だ。1980年代当時、「全国の仲間と、もっと多くのもものと時間を共有したい」という青少年たちの熱い思いを受けて、トヨタ自動車と日本アマチュアオーケストラ連盟が連携し、活動が始まった。

第1回の1985年から毎年開催しており、全国のジュニアおよびユースオーケストラをはじめ、一般やアジアのジュニアオーケストラへと対象も広がりをみせ、第30回となる2013年は13～23歳の青少年約160名が国内外から参加した。TYOCは2年間で1単位とし、1年目に集まったメンバーが2年目のキャンプで再会し、朝から晩まで第一線で活躍するプロの演奏家から指導を受けて、曲を仕上げる。最終日にサントリーホールで開催した演奏会には、全国のキャンプ卒業生が応援に駆けつけた。

TYOCの特徴は参加者の自主運営スタイルにあり、設立当初に声をあげた青少年たちの意思を継ぐ。音合わせの技術だけでなく、心合わせの経験も蓄積される2年間となるのだ。そして、ここで参加者が得た技術や運営のノウハウを地元を持ち帰ることもTYOCで大切に受け継がれる約束事だ。他では得難い貴重な経験は、各地域のオーケストラ活動に広く活かされている。

これまでの参加者はのべ5,000名。創設期に10代だった青少年も今では40代となり、プロの音楽家や地元のオーケストラの中核として活躍する。TYOCから持ち帰られた種は各地で芽吹き、幹を太くしながらこれからも成長しつづけるだろう。

評価ポイント

- 各地の青少年を対象とすることで、地域の音楽文化の担い手となる次世代を多面的に育成している。
- 外部団体との連携で国内外のアマチュアオーケストラを支援し、継続的に幅広いネットワーク形成をしている。



[上] 2014年3月30日 第30回 トヨタ青少年オーケストラキャンプ
日本青少年交響楽団 特別演奏会(サントリーホール)
[下] ヴァイオリン講師の白井篤先生(N響)はTYOC第4期卒業生

トヨタ自動車株式会社
企業プロフィール
[2014年4月現在]



本社所在地: 愛知県豊田市
資本金: 3,970億5,000万円
[2014年5月現在]
主な事業: 自動車の生産販売
設立年: 1937年
従業員数: 338,875名 [連結]
URL: [http:// www.toyota.co.jp](http://www.toyota.co.jp)



赤池 学

「メセナ大賞」に輝いたギャラリーエークワッドの企画展示は、さまざまな視座から建築とまちづくりの胎動を伝え、空間構成そのものを見せる活動であり、実に秀逸である。電通の「広告小学校」プロジェクト、日本工営のケニアにおける読書文化普及活動など、いずれも芸術や音楽にとどまらず、自社の競争基盤を活かしながら、産業文化の啓発を行う活動がメセナとして顕彰されたことにも、大きな意義を感じている。

あかいけ・まなぶ
ユニバーサルデザイン総合研究所所長

● 1958年東京都生まれ。筑波大学生物学類卒。社会システムデザインを行うシンクタンクを営む。ソーシャルイノベーションを促す、環境・福祉対応の商品・施設・地域開発を手がける。また、製造業技術、科学哲学分野を中心とした執筆、評論、講演などを行う。2011年より「一社」環境共創イニシアチブ、「一社」CSV開発機構の代表理事も務める。



河島伸子

受賞された企業の皆さま、おめでとうございました。これまで、企業メセナに関する理念の策定と社内での共有、それに基づくプログラムの計画・実施の各場面で苦勞も多かったことと思います。今年も、全国各地から特色あるメセナ活動の応募があったこと、とても心強く思いました。企業メセナが実験的な活動に取り組んでいる点は、日本の文化マネジメントの大きな特徴です。今後とも多様な活動が展開されることを期待しています。

かわしま・のぶこ
同志社大学教授
文化経済学会<日本>会長

● 東京大学教養学科国際関係論専攻卒。英国ウォーリック大学文化政策研究センターリサーチフェローを経て現職。PhD（文化政策学、英ウォーリック大学）。専門は、文化経済学、文化政策論、コンテンツ産業論。著書に「コンテンツ産業論」、共著に「イギリス映画と文化政策」「アーツ・マネジメント」等。文化審議会委員などを務める。



棋木野衣

東京オリンピックを控え、なにかと建築の話題が喧しい。近年では技術の限りを尽くしてますます大規模になる傾向があるが、住居や建物は衣服と並んで、私たちの身体と命を包む最初の器である。日本列島やそこに棲む私たちの原点といえる木の存在に立ち返らせてくれるギャラリーエークワッドの活動は、この意味でたいへん啓発的であった。ほかにも今回は、おしなべて私たちの生活の原点に立ち返るものが高い評価を得たように思う。

さわらぎ・のい
美術批評家
多摩美術大学教授

● 1962年埼玉県秩父市生まれ。90年代初頭より美術を中心に多方面にわたる評論活動を始め。著作に「シミュレーション」「日本・現代・美術」「反アート入門」「太郎と爆発 来たるべき岡本太郎へ」ほか多数。キュレーションした展覧会に「日本ゼロ年」（水戸芸術館、1999-2000年）ほかがある。



福岡伸一

今年も多くの意欲的な応募があり、選考委員としてもたくさん勉強させていただきました。中でも、隅田川、ケニア、琉球など地域をキーワードとし、そこに根ざしながら、歴史や工芸、あるいは読書推進といった文化の時間軸を応援しようとする特色ある試みに注目いたしました。受賞プロジェクトのさらなるご発展に期待いたします。

ふくおか・しんいち

生物学者、青山学院大学教授
ロックフェラー大学客員教授

1959年東京生まれ。京都大学卒。米国ハーバード大学研究員、京都大学助教授等を経て現職。サントリー学芸賞・中央公論新書大賞受賞の「生物と無生物のあいだ」、「動的平衡」など「生命とは何か」をわかりやすく解説した著作多数。ほかに「世界は分けてもわからない」「フェルメール 光の王国」、近刊に文庫版「せいめいのななし」。



松岡正剛

2014年度の「メセナワード」はメセナの老舗が並び、新人や新奇の突破を許さなかった。残念ともいえるし、本格企業のためめぬ努力が窺ったともいえる。中で日本工営と琉球銀行が奮闘した。各社がエークワッドの水準に追いつき、追いこすことを期待する。

まつおか・せいこう 編集工学研究所所長

1944年京都生まれ。工作舎設立、オブジェマガジン「遊」編集長、東京大学客員教授、帝塚山学院大学教授を経て現職。情報文化と情報技術をつなぐ研究開発プロジェクトに携わる。日本文化研究の第一人者として私塾を多数開催。著書「松岡正剛千夜千冊（全7巻＋特別巻）」「知の編集工学」「日本という方法」「知の編集術」ほか多数。



撮影 藤倉明治

茂手木潔子

地域の伝統芸術や文化の継承と活性化をテーマとする活動に注目し、そこにある企業だからこそできる、地域が育ててきた文化や伝統を尊重した活動の評価しました。地球上の「地域」で、人々の想いを受けた企業人の熱意が優れた貢献活動となった事例、輝く若者たちの目が支援の結果を示す芸術家育成支援など、多くのすばらしい活動例を前に議論は紛糾しました。ご受賞の皆様、誠にありがとうございます。

もてぎ・きよこ 日本音楽研究

1949年山梨県笛吹市生まれ。東京藝術大学大学院修了。専門は音楽学。日本各地の伝統音楽研究・継承、公演企画を行う。現在、角兵衛獅子（新潟県）の譚子復元、E.S.モースコレクション日本音楽資料調査に取り組む。著書「おもちゃが奏でる日本の音」「酒を造る唄のはなし」等。日本大学芸術学部、聖徳大学音楽学部講師。



尾崎元規

今年の応募案件は、当協議会が目指す芸術・文化振興を通じた心豊かな社会創造に合致した広がりをもせる内容だった。社会への訴求力、社会・地域との関わり、経営資源の活用などの点で多様性に富み、今後の活動が期待できるものが多く見られた。「メセナ大賞」は建築という視点で、愉しみながら生活文化を豊かにするのに貢献する活動で特筆すべきものがある。「紅型めんそ〜れ賞」も沖縄の伝統工芸の継承と高い芸術性の両立で評価できる。

おざき・もとき

〔公社〕企業メセナ協議会理事長
花王〔株〕顧問

1949年長崎県生まれ。72年慶應義塾大学工学部卒業。花王石鹼〔株〕（現・花王）入社。企画部ブランドマネージャー、化粧品事業本部長、ハウスホールド事業本部長を経て、2002年取締役執行役員、04年代表取締役社長執行役員に就任。12年取締役会会長、〔公財〕花王芸術・科学財団理事長。14年より現職。〔公財〕新国立劇場運営財団理事長。

2014 年度応募活動

※企業・団体名は応募時点での表記に準ずる[五十音順]

企業・団体名	活動名	本社・団体所在地
アーカスプロジェクト実行委員会	アーカスプロジェクト2013いばらき	茨城県
[株]アーバネットコーポレーション	第13回 学生限定立体アートコンペティション 「アート・ミーツ・アーキテクチャー・コンペティション」	東京都
[有]あきゆらいず美養品	森の映画の日	東京都
[有]あきゆらいず美養品	森の手しごと展	東京都
アサヒビール[株]	すみだ川アートプロジェクト2013: 江戸を遊ぶー「ないまぜや」鶴屋南北	東京都
尼崎信用金庫	「世界の貯金箱博物館」の運営	兵庫県
[株]アミューズエデュテインメント	布のやさしさ・和の伝統文化・さしこ着物展 ～布を愛した人たちの知恵と美とデザイン～ 重要有形民俗文化財津軽さしこ展	東京都
[株]アンデルセン	第31回 アンデルセンのメルヘン大賞	広島県
伊藤忠商事[株]	地域社会との共生を図る「伊藤忠青山アートスクエア」	東京都
[株]イルミナティ	光と音のシンフォニー「ライティング・オブジェ 2013」	東京都
磐田信用金庫	いわしん あい 愛 コンサート(16回・17回)	静岡県
磐田信用金庫	いわしん 地域魅力発見マガジン「iズーム」No.6、No.7の発行	静岡県
磐田信用金庫	第18回 いわしん 絵画コンテスト	静岡県
[株]印傳屋上原勇七	第26回 国際古楽コンクール<山梨>	山梨県
[株]香川銀行	香川オリープ少年少女合唱団	香川県
[株]柏屋	56年間にわたる児童詩集 こどもの夢の青い窓の発行	福島県
[公財]ギャラリーエークウッド	“建築・愉しむ”ギャラリーエークウッドの運営	東京都
[株]きらやか銀行	31年間継続してきた山形県内の小学生による 作文集「くらしの文集」刊行事業	山形県
久原本家グループ	だんだんボックス×久原本家グループ だんだんボックス作品公募2014	福岡県
[株]久原本家グループ本社	地元の「おばあちゃんの知恵」の発掘および伝承活動	福岡県
[株]熊平製作所	小冊子『抜萃のつづり』の発行	広島県
[株]グランマーブル	Gallery PARCにおける展覧会・イベントの運営	京都府
[公財]KDDI財団	チャリティコンサート実施によるカンボジア教育支援	東京都
[株]神戸製鋼所	KOBELCO森の童話大賞	兵庫県
[株]神戸風月堂	風月堂ホールを中心とした地域との交流事業	兵庫県
[株]コスモ・ステージ	馬生ハマ寄席事務局	神奈川県

企業・団体名	活動名	本社・団体所在地
[有] コピーセンター	北のアルプ美術館運営	北海道
[株] サイト	アートミックスジャパン	新潟県
[有] 笹生農園 レストラン栗の里	第4回 子どもでも楽しめるオルゴール館の開催 ～音の起源を知ろう(音育)	神奈川県
サミット[株]	スーパーマーケット・ミュージアム	東京都
サミット[株]	大宮八幡宮「杉並花笠祭り」	東京都
サントリーホールディングス[株]	「東北サンさんプロジェクト」における 文化を通じた東日本大震災復興支援	大阪府
山陽印刷[株]	会社まるごとギャラリー2013「OPEN THE DOOR」展	神奈川県
[株] ジェイティービー	JTB交流文化賞	東京都
[株] しがぎん経済文化センター	滋賀銀行創立80周年記念コンサート	滋賀県
しずおか信用金庫	地域資源循環型もの、人、夢づくり支援活動	静岡県
[株] 資生堂	「椿会」の開催と資生堂ギャラリー、資生堂アートハウスの活動	東京都
島の子供たちに贈る瀬戸内 デリバリーコンサート実行委員会	島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリーコンサート	香川県
[株] シマブンコーポレーション	BBプラザ美術館における「<シスメックスコレクション> 西村功巴の情景」展の開催	兵庫県
名探偵★浅見光彦の住む街実行委員会	ミステリーウォークの開催	東京都
昭和シェル石油[株]	シェル美術賞の実施を通じた次世代を担う若手作家の育成支援	東京都
[株] 白井石材	那須芦野「石の美術館」stone-plazaの運営	栃木県
[株] 鈴木工務店	可喜庵の運営	東京都
[株] 住友倉庫	現代美術のためのレンタルギャラリーの運営、企画展の開催	大阪府
[株] セブン銀行	次世代育成支援「森の戦士ボノロン」への協賛と取り組み	東京都
[一社] 全日本ピアノ指導者協会	ピティナ・ピアノ曲事典	東京都
[一社] 全日本ピアノ指導者協会	ピティナ・学校クラスコンサート	東京都
[株] 損害保険ジャパン	東日本大震災復興支援「損保ジャパン笑顔届け隊! 人形劇スマイルキャラバン」	東京都
大同生命保険[株]	大同生命イブニングロビーコンサート	東京都
大同生命保険[株]	特別展示 大坂屈指の豪商「加島屋」からの400年の歩み	東京都
[株] 千草	千草ホテル中庭PROJECTーアート・ホスピタリティー	福岡県

企業・団体名	活動名	本社・団体所在地
千島土地[株]	北加賀屋クリエイティブファーム(みんなのうえん)	大阪府
[株]千葉京成ホテル (京成ホテルミラマーレ)	ミラマーレ トワイライトコンサート	千葉県
[株]千葉興業銀行	祝 県民の日 千葉駅コスモスコンサート	千葉県
TOA[株]	音楽・映像作品「花音」の多角的展開	兵庫県
[株]電通	「広告小学校」プロジェクト	東京都
東京ミッドタウンマネジメント[株]	Tokyo Midtown Award 2013 アートコンペおよびデザインコンペ	東京都
凸版印刷[株]	第7回 トッパンチャリティーコンサート	東京都
トヨタ自動車[株]	トヨタ青少年オーケストラキャンプ	愛知県
[株]二期リゾート／ [特非]アート・ビオトーブ	山のシュレ	栃木県
西勝酒造[株]	実験音楽を中心とした最前線のアートの紹介	滋賀県
ニチバン[株]	現代アート造形作家 瀬畑亮氏の セロハンテープアートの作品創作支援	東京都
日本毛織[株]	新人工芸作家公募展「工房からの風」	大阪府
日本新薬[株]	第6回 日本新薬こども文学賞	京都府
日本工営[株]	日本ケニア友好ソンドゥ・ミリウ公共図書館での 読書文化普及のための支援活動	東京都
日本生命保険相互会社	日生劇場開場50周年事業と51年目に向けた取組	大阪府
日本トランスオーシャン航空[株]	JTA-RAC あおぞら図画コンクール	沖縄県
日本ロレックス[株]	日本列島 知恵プロジェクト	東京都
[株]白寿生科学研究所	東日本大震災(ロビー)チャリティーコンサート	東京都
白鶴酒造[株]	白鶴酒造資料館の運営を通じた日本酒、日本文化の伝承	兵庫県
幡多信用金庫	四万十川俳句全国大会／四万十川川柳全国大会／ 四万十川短歌全国大会	高知県
八戸酒造[株]	がんじゃ自然酒倶楽部	青森県
パナソニック[株]	「モローとルオー——聖なるものの継承と変容」展	大阪府
パナソニック[株]	「幸之助と伝統工芸」展	大阪府
[株]パナホーム兵庫	ギャラリーールネッサンス・スクエアの運営と活動	兵庫県
原宿商事[株]	こころ笑顔コミュニケーションサポート	東京都
[株]原田	コンサート等の自主公演を通じ、芸術文化支援活動をサポート	群馬県
[公財]東日本鉄道文化財団	駅コンサートの開催	東京都

企業・団体名	活動名	本社・団体所在地
[株]日立公共システム	ティアラこうとう「アウトリーチ・コンサート」	東京都
姫路信用金庫	「子供の詩 有本芳水賞」	兵庫県
広島ガス[株]	第27回 広島ホットコンサート	広島県
[公財]ひろしん文化財団	[公財]ひろしん文化財団主催による 「春と秋の日本画展」の開催	広島県
[株]福田組	万代太鼓 福鵬会	新潟県
藤田観光[株]	第3回 日本で飲もう最高のワイン2013	東京都
藤田観光[株]	文化講座(美食と共に楽しく学ぶシリーズ)	東京都
富士フィルム[株]	「"PHOTO IS" 想いをつなぐ。30,000人の写真展」	東京都
[株]ホテルオークラ東京	チャリティーイベント第19回 秘蔵の名品アートコレクション展 モネ コトリロ 佐伯と日仏絵画の巨匠たち ——フランスの美しき街と村のなかで——	東京都
保土ヶ谷宿名物会	保土ヶ谷宿名物会	神奈川県
ボラスグループ	南越谷阿波踊りを媒介とした地域との交流による 地域文化創造(ふるさとづくり)、地域の魅力づくり活動	埼玉県
三島信用金庫	さんしんギャラリー善の夏やすみ子どもワークショップ	静岡県
三井不動産[株]	日本橋三井タワー アトリウムコンサート	東京都
宮井[株]	ふるしき・袱紗を中心とした布帛に関する文化発信・啓蒙活動	京都府
[株]武蔵野銀行	「吉田恭子が贈る音楽の花束」学校コンサート	埼玉県
萌木の村[株]	第24回 清里フィールドパレエココンサート	山梨県
ヤマトホールディングス[株]	音楽宅急便 クロネコファミリーコンサート	東京都
[株]ユニバーサル エンターテインメント	岡田美術館	東京都
由布院空想の森アルテジオ	旅する音楽	大分県
[株]淀川製鋼所	国指定重要文化財ヨドコウ迎賓館の保存および活用	大阪府
[株]リクルートホールディングス	CREATION Project 2013 180人のクリエイターと ウェットスーツメーカーがつくる「石巻ちゃっこいバッグ展」	東京都
[株]琉球銀行	「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」による 紅型振興と次世代育成活動	沖縄県
[公財]ロームミュージック ファンデーション	若い音楽家への支援(奨学援助実施、奨学生コンサート開催、 音楽セミナー及びレッスン見学会開催)	京都府
わたしのマチオモイ帖制作委員会	my home town わたしのマチオモイ帖	大阪府

これまでの受賞活動[2006-2013]

※企業・団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

2013

メセナ大賞	全日本製造業コマ大戦協会	全日本製造業コマ大戦
映画の地球儀賞	岩波不動産[株]	エキブドシネマー埋もれた名作映画の発掘・上映—
学びの玉手箱賞	SCSK[株]	CAMP(Children's Art Museum & Park)
対話でアート賞	[株]損害保険ジャパン [公財]損保ジャパン美術財団	未来を担う小・中学生を対象とした 対話型美術鑑賞教育支援活動の展開
タムタムしま賞	トヨタ自動車[株]	アートマネジメント総合情報サイト「ネットTAM」
光る町なみ賞	村上町屋商人会	町屋に光を当て、町を活性化させ、町屋を守る商人の挑戦
文化庁長官賞	三菱地所[株]	障がいのある子どもたちの絵画コンクール 「キラキラとアートコンクール」

2012

メセナ大賞	アサヒビール[株]	アートNPOの活動基盤強化への多様な支援と協働
歴史をひもとく賞	キャノン[株]	「綴プロジェクト」の実施
文化の映写機賞	[株]千葉銀行	ちばざんフィルムライブラリー
支援のこころ賞	トヨタ自動車[株]	ココロハコプロジェクト〜芸術・文化を通じた復興支援活動〜
四季のそよかぜ賞	[株]帆船	帆船美術館の運営
未来のうけざら賞	三菱地所[株] [株]イムズ [株]西日本新聞社	三菱地所アルティアムの運営、展覧会の企画
文化庁長官賞	東日本電信電話[株]	NTTインターコミュニケーション・センター〔ICC〕活動

2011

メセナ大賞	千島土地[株]	「北加賀屋クリエイティブヒレッジ構想」 〜創造的なまちづくりへの挑戦
酒唄里づくり賞	朝日酒造[株]	酒蔵を核とする自然保護・文化活動
演劇ともしび賞	大阪ガス[株]	OMS戯曲賞による関西の演劇文化支援
動く技術遺産賞	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館	産業遺産の保存とモノづくり文化の伝承
文化の枕木賞	[公財]東日本鉄道文化財団	東日本における地域文化支援
解体新生賞	油機エンジニアリング[株]	古民家の修復保存と活用
文化庁長官賞	六花亭製菓[株]	50年にわたる月刊児童詩誌「サイロ」の発行

2010

メセナ大賞	中村ブレイス[株]	「世界遺産 石見銀山」における企業経営と地域貢献
音もてなし賞	京都ブライTONホテル[株]	「リレー音楽祭 in アトリウム」の実施
ことばの花賞	[株]資生堂	「現代詩花椿賞」による詩の支援と振興
印刷文化振興賞	凸版印刷[株]	印刷博物館の運営
写真家ニコリ賞	[株]ニコノ	—写真文化とともに歩む—ニコソサロンの運営と活動
日本画応援賞	[財]山種美術財団	山種美術館の運営
文化庁長官賞	TOA[株]	音楽による次世代育成の多角的活動 —TOA Meet! Music! Concept—

2009

メセナ大賞	第一生命保険〔相〕	第一生命ホールを拠点とした NPOトリト・アーツ・ネットワークの音楽活動への支援
「文舞」両道賞	〔株〕シベール	シベールアリーナ&遼筆堂文庫山形館の運営
地域ネットワーク賞	多摩川アートラインプロジェクト実行委員会	「多摩川アートライン」の取り組み
千客万来賞	天神橋筋商店連合会	商店街文化と芸能文化で街再生
歌劇な社長賞	〔株〕トナカイ	オペラサロントナカイの運営を通じた、 サロンオペラの普及と若手歌手支援
ベストコラボレーション賞	明治安田生命保険〔相〕	「エイブルアート・オンステージ」の実施
文化庁長官賞	京阪電気鉄道〔株〕	中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1」における 社学・地域連携文化活動

2008

メセナ大賞	サントリー〔株〕	～美を結ぶ。美をひろく。～ サントリー美術館の運営と活動
地域文化支援賞	〔株〕伊予銀行	「伊予銀行地域文化活動助成制度」による草の根文化支援
たたかう劇場賞	佐藤電機〔株〕	王子小劇場の運営と、若手劇団への支援
伝統技能継承賞	〔財〕竹中大工道具館	竹中大工道具館での交流・体験重視型活動
音楽文化普及賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタコミュニティコンサート」 ～アマチュアオーケストラによる訪問コンサート～
網の目コミュニケーション賞	〔株〕ふくや	博多の伝統芸能、祭りの普及・支援
文化庁長官賞	〔財〕ソニー音楽芸術振興会	クラシック音楽を通じた次世代育成と、若い演奏家への支援活動

2007

メセナ大賞	〔株〕資生堂	資生堂ギャラリーの運営
地域文化振興賞	北野建設〔株〕	信州に根ざした「北野美術館」および「北野文芸座」等の芸術文化活動
企画運営賞	〔財〕東京オペラシティ文化財団	東京オペラシティにおける音楽・美術事業の企画運営
バックステージ支援賞	日本生命保険〔相〕 〔財〕ニッセイ文化振興財団	舞台芸術を表と裏から支える、総合的な支援活動
体感音響賞	バイオニア〔株〕	「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営
俳壇ネットワーク賞	マルホ〔株〕	全国俳句ダイジェスト『俳壇抄』の発行
文化庁長官賞	〔財〕アサヒビール芸術文化財団	アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動

2006

メセナ大賞	〔株〕ベネッセコーポレーション 〔財〕直島福武美術館財団	香川県直島での継続的なアート活動
地域文化支援賞	〔財〕岡田文化財団	三重県内における文化・芸術活動への助成等
収蔵作品充実賞	〔株〕グリーンキャブ	マリー・ローランサン美術館の運営
写真文化賞	コニカミノルタホールディングス〔株〕	51年間におよび写真ギャラリーの運営
音楽総合文化賞	〔財〕サントリー音楽財団	クラシック音楽・現代音楽の普及・振興
庭園文化賞	富士建設〔株〕 〔財〕中津万象園保勝会	大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全
文化庁長官賞	近畿労働金庫	「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催

これまでの受賞活動[1999-2005]

※企業・団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

2005

メセナ大賞	〔株〕三越	日本橋三越本店を中心とした芸術・文化事業の展開
アートスタイル経営賞	〔株〕板室観光ホテル大黒屋	自然と現代アートを融合させた斬新な旅館経営
児童文化賞	〔株〕イトーヨーカ堂	子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
服飾文化賞	〔財〕京都服飾文化研究財団	「COLORS ファッションと色彩: VIKTOR & ROLF & KCI」展の開催
市民文化賞	〔株〕信濃毎日新聞松本専売所	劇場「ピカデリーホール」による映像と舞台芸術活動への支援
文化財保存賞	〔財〕住友財団	国内外の文化財維持・修復事業助成
アート情報文化賞	大日本印刷〔株〕	ウェブサイト「DNP Museum Information Japan アートスケープ」の運営
地域文化賞	田苑酒造〔株〕	「田苑酒蔵サロンコンサート」の実施
審査委員奨励賞	〔株〕崎陽軒、 〔財〕アサヒビール芸術文化財団、 大倉山商店街振興組合、タカナシ乳業〔株〕、パナソニックモバイルコミュニケーションズ〔株〕、 〔財〕はまぎん産業文化振興財団、富士食品工業〔株〕、矢島邦茂法律事務所、〔株〕有隣堂	「大倉山水曜コンサート」の継続的な運営支援
文化庁長官賞	〔株〕損害保険ジャパン	アートを活かした地域活動—損保ジャパン東郷青児美術館／人形劇「稲むらの火」

2004

メセナ大賞	大日本インキ化学工業〔株〕	川村記念美術館の運営
現代総合芸術賞	アサヒビール〔株〕	NPOとの協働による「アサヒ・アートフェスティバル」
企業理念賞	〔株〕希望社	本社ギャラリーの展示・コンサートなど
運営創造賞	〔財〕新日鐵文化財団	紀尾井ホールでの運営と公演活動など
生活文化賞	〔株〕鈴廣蒲鉾本店	「小さな美術館 かもぼこ板絵国際コンクール」の実施
音楽人材育成賞	住友商事〔株〕	ジュニア・フィルハーモニックオーケストラの活動支援
映像開拓賞	日本ビクター〔株〕	「東京ビデオフェスティバル」の継続開催
児童文化賞	松下電器産業〔株〕	「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援
文化庁長官賞	〔株〕フェリシモ	「神戸学校」の開催など

2003

メセナ大賞	〔財〕常陽藝文センター	郷土の芸術・文化の発掘と普及—20年目の挑戦
地域文化賞	〔株〕松明堂書店	松明堂ギャラリー・音楽ホールでの活動
舞台芸術牽引賞	〔財〕セゾン文化財団	現代演劇・舞踊への助成
芸術環境創出賞	〔財〕ポーラ美術振興財団	美術分野における助成事業と美術館事業の展開
新領域開拓賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタコレオグラフィアワード」の実施
新世代支援賞	ホルベイン工業〔株〕	第17回「ホルベイン・スカラシップ」の実施
児童文化貢献賞	〔株〕ジャパンエナジー	「JOMO童話賞」の実施
継続の力賞	出光興産〔株〕	「題名のない音楽会」の継続提供
文化庁長官賞	〔財〕常陽藝文センター	「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員、家族に対する文化芸術に親しむ機会の提供

2002

メセナ大賞	朝日放送〔株〕	ザ・シンフォニーホールとの運営と事業活動
企業文化賞	鹿島建設〔株〕	「KAJIMA彫刻コンクール」の実施
企画賞	麒麟ビール〔株〕	「キリンダンスサポート」創設に結びついた体系的な現代舞踊支援
情報発信賞	東陶機器〔株〕(TOTO)	ギャラリー間の活動
奨励賞	凸版印刷〔株〕	コンサートホール「トッパンホール」の運営
地域文化賞	〔株〕飛騨庭石	祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
育成賞	〔株〕リクルート	クリエイションギャラリーG8とガーディアン・ガーデンの運営

2001

メセナ大賞	安田火災海上保険〔株〕	安田火災人形劇場「ひまわりホール」の活動
国際交流賞	〔財〕アサヒビール芸術文化財団	芸術系外国人留学生への支援・交流活動
企業文化賞	〔株〕INAX	「世界のタイル博物館」等の運営ならびに陶芸作家への支援
人材育成賞	花王〔株〕	美術館連絡協議会への支援
アイディア賞	カスミグループ	「〈わたしの企画〉応援します!」の実施
地域文化賞	〔株〕駒形どぜう	「江戸文化道場」等の開催
バリアフリー賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタ・エイブルアート・フォーラム」の実施
まちづくり賞	〔社〕浜松青年会議所	浜松交響楽団の設立と運営

2000

メセナ大賞	第一生命保険〔相〕	VOC A展の開催
育成賞	〔財〕アフィニス文化財団	日本のプロオーケストラへの支援活動
新人育成賞	沖縄電力〔株〕	おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションの実施
創造賞	キャノン〔株〕	キャノン写真新世紀の実施
地域賞	〔株〕神戸酒心館	神戸酒心館ホールの運営
組織支援賞	三洋電機〔株〕	大阪シンフォニーカーへの支援活動
企業理念賞	日産自動車〔株〕	“子どもの想像力育成”に投資するメセナ活動
振興賞	日本電気〔株〕	NEC EARLY MUSIC SERIESの実施

1999

メセナ大賞	〔株〕東急文化村	複合文化施設Bunkamuraの運営
メセナ育成賞	野村證券〔株〕、松下電器産業〔株〕 日本航空〔株〕、トヨタ自動車〔株〕	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)への協賛
メセナ企画賞	フィリップ・モリス〔株〕	フィリップ・モリス・アート・アワードの実施
メセナ国際賞	安田火災海上保険〔株〕	ゴッホ美術館新館の建築支援
メセナ奨励賞	今井書店グループ	読書と出版文化発展のための支援活動
メセナ地域賞	住友生命保険〔相〕	いずみホールの運営
メセナ普及賞	カルビー〔株〕ほか後援会加盟社	能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

これまでの受賞活動〔1991-1998〕

※企業・団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

1998

メセナ大賞	朝倉不動産〔株〕	代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
メセナ育成賞	大川創業〔株〕	関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
メセナ企画賞	九州電力〔株〕	若手工芸家の国内外派遣制度
メセナ国際賞	〔株〕ベネッセコーポレーション	直島文化村ベネッセハウスの運営
メセナ奨励賞	〔株〕両国シティコア	シアターXの運営
メセナ地域賞	〔財〕たましん地域文化財団	多摩地域における文化活動
メセナ普及賞	キリンビール〔株〕	キリンプラザ大阪の運営

1997

メセナ大賞	主婦の友グループ	カザルスホールの運営
メセナ育成賞	東京ガス都市開発〔株〕	パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施
メセナ企画賞	松下電器産業〔株〕	阪神アートプロジェクトへの支援
メセナ国際賞	在日タイムラー・ベンツグループ	タイムラー・ベンツグループ アートスコープ ガスコーニュ・ジャパニーズ・アーツ・スカラシップの実施
メセナ奨励賞	〔株〕ローザ	斎藤記念川口現代美術館の運営
メセナ地域賞	〔株〕みちのく銀行	ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
メセナ普及賞	六花亭製菓〔株〕	十勝に根ざした芸術文化活動

1996

メセナ大賞	アサヒビール〔株〕	ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた 未来文化創造型メセナ活動
審査委員特別賞	キャノン〔株〕	「アートラボ」の企画・運営
メセナ育成賞	〔株〕毎日新聞社	「第64回日本音楽コンクール」〔主催 毎日新聞社・ 日本放送協会〕の開催と長年にわたる同コンクールの運営
メセナ企画賞	〔株〕ヨークベニマル	絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
メセナ国際賞	凸版印刷〔株〕	「欧米のポスター100」復刻事業
メセナ奨励賞	〔株〕海文堂書店	「アート・エイド神戸（阪神大震災文化復興）」の実施
メセナ地域賞	〔財〕八十二文化財団	心の豊かさを求めて～八十二文化財団10年のあゆみ～
メセナ普及賞	大日本印刷〔株〕	「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

1995

メセナ大賞	TOA〔株〕	ジープ・バックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
審査委員特別賞	〔財〕京都服飾文化研究財団	「モードのジャポニズム～キモノから生まれたゆとりの美～」展の開催など
メセナ育成賞	〔株〕パルコ	「URBANART（アー・バナート）」の開催
メセナ企画賞	三菱広報委員会	国際識字年記念・三菱IMPRESSION-GALLERY ～アジア子供アートフェスティバル～の実施
メセナ国際賞	〔財〕大同生命国際文化基金	「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
メセナ奨励賞	広島信用金庫	「ひろしま平和音楽祭」「青少年のための音楽鑑賞教室」の開催
メセナ地域賞	稚内信用金庫	稚内市での札幌文楽楽団定期公演の全面的支援など
メセナ普及賞	〔財〕三井海上文化財団	地域住民のためのコンサートの共同主催

1994

メセナ大賞	サントリー〔株〕	サントリーホールの運営と活動
審査委員特別賞	〔株〕タダノ	イースター島モアイ像修復活動
メセナ育成賞	〔株〕東急文化村	シアターコクーン戯曲賞の運営
メセナ企画賞	三和酒類〔株〕	美術・文学・建築等を含む文化学研究・出版活動
メセナ国際賞	〔財〕日航財団	世界こどもハイク(俳句)コンテストの運営
メセナ奨励賞	〔株〕あさば旅館瀧翠閣	「修善寺芸術紀行」の実施
メセナ地域賞	カトーレック〔株〕	四国民家博物館の運営
メセナ普及賞	〔財〕日本生命財団	「博物館総合案内」書の出版

1993

メセナ大賞	セゾングループ	セゾン美術館の運営
メセナ特別賞	〔財〕トヨタ財団	「隣人をよく知ろう」プログラムの実施
	フィリップ モリス〔株〕	日本美術修復計画への支援
	〔株〕南日本放送	MBCコースオーケストラの運営
メセナ賞	大阪ガスグループ	扇町ミュージアムスクエアの運営
	〔財〕東芝国際交流財団	国内外の美術館、博物館などへの助成
	日本生命保険〔相〕	30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営
	松下電器産業〔株〕	グローブ座への支援
	〔財〕ローム ミュージック ファンデーション	音楽文化振興活動

1992

メセナ大賞	〔株〕すかいらーく	〔財〕東京交響楽団の演奏活動支援
メセナ特別賞	〔財〕末永文化振興財団	末永文化センターの運営
	びあ〔株〕	PFF'91(びあフィルムフェスティバル)の開催
	〔財〕ボーラ伝統文化振興財団	わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動
メセナ賞	〔株〕紀伊國屋書店	紀伊國屋ホールの運営
	シャチハタグループ	ジャパン・アート・スカラシップの協賛
	セゾングループ	MUSIC TODAY '91の開催
	日本アイ・ビー・エム〔株〕	IBMウェルフェア・コンサートの開催
	〔株〕紅三	ベニサンスタジオ、ベニサンビットの運営

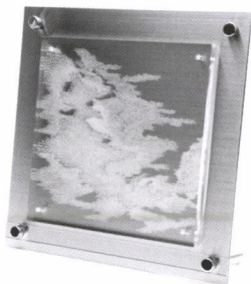
1991

メセナ大賞	林原グループ	国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
メセナ特別賞	〔株〕INAX	建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
	コニカ〔株〕	大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
	新日本製鐵〔株〕	35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設
メセナ賞	岩谷産業〔株〕	ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
	オムロン〔株〕	クレアティヴィタリアの特別協賛ほか
	セイコーエプソン〔株〕	サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛
	トヨタ自動車〔株〕	アマチュアオーケストラの支援活動
	モービル石油〔株〕	モービルライブ・サウンズの提供

メセナ アワードトロフィー

*メセナ大賞、優秀賞5賞へ贈呈

アーティストに3年間ずつオリジナルトロフィーを制作いただいています。



撮影
鈴木孝正

あした(朝日)2012-2014年 三部作

400 × 400 × 120mm | アクリル、ステンレス、スチール

制作コンセプト——relation

芸術文化を通して、人々が分野を超え時を超えつながっていかれるようお願いを込め、一本の線を積み重ねることによって個々のトロフィーの画像がひとつにつながって紡がれてゆくアートワークを制作します。それぞれの取り組みはもちろん、それが連なった時にも、また別の大きな夢を描けるよう、つながり受け継がれるような絆が結ばれることを願います。

テーマ——Licht

「Licht」はドイツ語で「光」や「明るさ」、そして「希望」を意味します。各年の各賞、三年間連続した大賞に刻まれている画像は、徐々に夜明けを迎えて、「雲間から光が広がる空の時系列」を追ったイメージを持って紡がれます。2012-2014年度大賞 三部作 タイトル「あした(朝日)」／2014年度優秀賞 五部連作 タイトル「あけぼの」

川上幸子 | かわかみさちこ

1984年生まれ。2009年京都造形芸術大学大学院芸術表現専攻修士課程修了。大学では一貫して彫刻を学ぶ。「知覚と造形」をテーマとし、近年は特に「知覚における「見え」」を主軸に、「目で触れる」感覚を追った造形作品を制作。ミニマルな方法論・素材の特性・描画技法の組み合わせで、さまざまな支持体の中に視覚的触感のある画像を生み出している。10年「SICF11」にてスパイラル奨励賞を受賞。

※トロフィー制作にあたっては、[株]ワコールアートセンターにご協力をいただきました。

「メセナアワード2014」は、

企業メセナ協議会 認定・顕彰部会メンバーが運営しています。



岡田恭子 | 株式会社資生堂 *部会長

岡 秀男 | 中外製薬株式会社

清水義昭 | トヨタ自動車株式会社

中澤宏昭 | 株式会社電通

西澤信二 | 東京急行電鉄株式会社

原田卓也 | アサヒビール株式会社

森実尚子 | 日本電気株式会社



事務局:

加藤種男 [専務理事]

荻原康子 [事務局長]

内田 秋 [シニア・プログラム・オフィサー]

原口悠子 [プログラム・オフィサー]

正会員 [139社・団体]

[特非]アートネットワークジャパン	[株]ジェイティービー	[株]ネクシィーズ
[株]I&S BBDO	住友商事[株]	野村ホールディングス[株]
[株]AOI Pro.	住友生命保険[相]	ハイジインターフェイス[株]
朝倉不動産[株]	セガサミーホールディングス[株]	[株]白寿生科学研究所
[株]アサソーディケイ	積水化学工業[株]	[株]博報堂
アサヒグループホールディングス[株]	[公財]セゾン文化財団	[株]原田
[株]朝日広告社	[株]セブン&アイHLDGS.	パイオニア[株]
[株]朝日新聞社	全日本空輸[株]	[株]パソナ
朝日放送[株]	ソニー[株]	パナソニック[株]
[株]板室観光ホテル大黒屋	損害保険ジャパン日本興亜[株]	[株]パレコ
一帆船・昭和電工グループ	大正製薬[株]	東日本電信電話[株]
[株]NHKエデュケーション	大成建設[株]	東日本旅客鉄道[株]
[株]NHKエンタープライズ	第一生命保険[株]	久光製薬[株]
[株]NHKプロモーション	ダイキン工業[株]	[株]日立製作所
大阪ガス[株]	大日本印刷[株]	[株]ファーストリテイリング
[株]大塚商会	[株]大和証券グループ本社	[株]フェリシモ
[株]大林組	大和ハウス工業[株]	富国生命保険[相]
[株]沖縄タイムス社	[株]竹中工務店	富士ゼロックス[株]
オムロン[株]	[株]チシマエンタープライズ	[株]フジタ
[株]オンワードホールディングス	千島土地[株]	富士通[株]
花王[株]	中外製薬[株]	[株]フジテレビジョン
鹿島建設[株]	TOA[株]	ブルームバーク・エルビー
カトーレック[株]	DIC[株]	[株]ベネッセホールディングス
関西電力[株]	[株]テレビ朝日	[株]ベネフィットワン
キッコーマン[株]	[株]テレビ東京	[株]ホテルオークラ東京
キャンノン[株]	[株]電通	[株]毎日新聞社
京セラ[株]	東京急行電鉄[株]	[株]マガジンハウス
キリンホールディングス[株]	[株]東京国際フォーラム	[株]みずほフィナンシャルグループ
[株]クレディセゾン	東京電力[株]	三井住友海上火災保険[株]
[株]幻冬舎	[株]東京ドーム	[株]三井住友銀行
[株]講談社	[株]東京放送ホールディングス	三井不動産[株]
[株]光文社	[株]東芝	三菱地所[株]
コスモ石油[株]	東燃ゼネラル石油[株]	明治安田生命保険[相]
[株]サイバーエージェント	[株]東北新社	ヤマトホールディングス[株]
西部瓦斯[株]	[株]東横イン	油機エンジニアリング[株]
[株]産業経済新聞社	凸版印刷[株]	[株]吉野工業所
サントリーホールディングス[株]	トヨタ自動車[株]	[株]読売新聞東京本社
三和酒類[株]	中村プレス[株]	LINE[株]
[株]資生堂	日清食品ホールディングス[株]	楽天[株]
[株]シベール	日本テレビ放送網[株]	[株]リクルートホールディングス
清水建設[株]	日本電気[株]	[株]リソー教育
[株]集英社	[株]ニッポン放送	ローム[株]
[株]小学館	日本オラクル[株]	六花亭製菓[株]
[株]新潮社	[株]日本経済新聞社	[株]ワコール
新日鐵住金[株]	[株]日本廣告社	ワタキューセイモア[株]
新菱冷熱工業[株]	日本生命保険[相]	
GMOインターネット[株]	日本たばこ産業[株]	

準会員 [35社・団体]

EU・ジャパンフェスト日本委員会	
茨城県	
[公財]いわさきちひろ記念事業団	
[公財]神奈川芸術文化財団	
[公財]金谷美術館	
[有]カノン工房	
[特非]KAWASAKIアーツ	
[公財]関西・大阪21世紀協会	
[公財]企業メセナ群馬	
京都商工会議所	
京都造形芸術大学	
[公財]京都服飾文化研究財団	
劇団四季	
[公財]公益法協会	
[公財]埼玉県芸術文化振興財団	
佐賀県企業メセナ協議会	
[株]シアターワークショップ	
昭和音楽大学舞台芸術政策研究所	
[公財]新国立劇場運営財団	
[公財]せたがや文化財団	
〔一社〕全日本ピアノ指導者協会	
[公財]たましん地域文化財団	
中央区文化・国際交流振興協会	
出塚会計事務所	
東京都写真美術館	
東京都生活文化局文化振興部	
[公財]東京都歴史文化財団	
[株]ニッセイ基礎研究所	
[公財]日本芸能実演家団体協議会	
[公財]八十二文化財団	
[株]マザーズ	
水と土の芸術祭実行委員会	
[公財]水戸市芸術振興財団	
[公財]山口市文化振興財団	
[公財]横浜市芸術文化振興財団	

個人会員 [14名]

※氏名公開可の方のみ掲載

飯島 健	岩田 武司
江幡 淳	扇 谷 勉
太義之	尾崎元規
加藤 雅男	玉川 恵
永井伸和	中坪功雄
野見山 亨	福川伸次
横山利夫	

[2014年9月30日現在 五十音順]

メセナ アワード2014

Mécénat Awards 2014

2014年11月21日発行

●

発行人

加藤穂男

●

編集人

坂本麻里絵 | 内田 秋 | 荻原康子

公益社団法人企業メセナ協議会

●

デザイン

NDCグラフィックス

●

印刷

株式会社明祥



発行

公益社団法人企業メセナ協議会

108-0014 東京都港区芝5-3-2 アイセザビル8階

Tel. 03-5439-4520 Fax.03-5439-4521

●

公益社団法人企業メセナ協議会は、

企業や芸術・文化にかかわる個人・団体が集い、

芸術文化の振興とこれを通じた

社会創造に取り組んでいます。

詳しい事業内容はwebサイトをご覧ください。

<http://www.mecenat.or.jp/>

©企業メセナ協議会

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。